

31H 二宮 伊吹 32H 岡田 線太 32H 和泉 將伍
 34H 西野 羽香 36H 森田 結衣

■課題 能登の交通の便が悪い

■解決策

奥能登にデマンド交通を導入する。→交通の便を良くする。

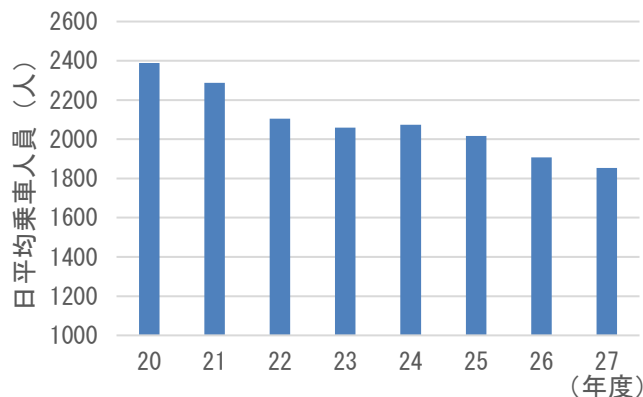


図1 七尾市の路線バス利用者数の推移
<https://www.city.nanao.lg.jp/kikakuzaisei/koukyoukoutuu/documents/nanao-moukeikaku03.pdf>



図2 石川県の鉄道、バス路線
<https://images.app.goo.gl/8YZCxcck eqU8rJSVSA>

- 奥能登に鉄道がない。
- バス路線が通っていない地域が広い。
- そのため、運転ができない高齢者や旅行者の移動手段がない。

時間、目的地、交通ルートにおいて、自由度の高い交通機関が必要！

■日平均乗車人員は平成27年度で1,854人となり、平成20年度の3/4まで落ち込んでいる。

■デマンド交通について

デマンド交通とは

予約を入れて指定された時間に指定された場所へ送迎する乗り合い型の公共交通サービス。

特徴

- ・路線バスとタクシーの性質を併せ持つ。
- ・地域や利用者の実態に応じて様々なサービスの形態を取ることができる。

表1 デマンド交通と路線バス、タクシーの違い

	路線バス	オンデマンド交通	タクシー
経路	固定	自由	自由
乗降地点	固定	自由	自由
時刻	固定	自由	自由
車両	大型バス	いずれも可	普通車 タクシー
利用形態	複数で乗り合う	複数で乗り合う	個別に貸し切る

<https://text.odekake.co.jp/20200615-2/>

■デマンド交通を導入することによるメリット

(運営側)

- 運営主体である市町村等がバス事業者との協議・調整の上で運賃や経路などを設定できる。
- 1台に複数人同時に乗車すれば、コストを削減できる。
- バスの運営廃止などに伴い衰退している地方自治体の公共交通機関を立て直すことができる。

(利用者側)

- ドア to ドアの利用で高齢者の外出を促すことができる。
- 路線バスやタクシーの運行ルートから外れた地域に居住している人の生活の足を確保することができる。
- 登録不必要なら、非居住者や個人情報を知られることに抵抗感を持つ人も利用しやすい。

■成功事例

高知県の町

導入の際の課題：バス業者から反発が生じることがある。

解決策：デマンド型交通を自宅付近からバスに継ぐための手段として採用。

結果：

- ・高齢者の外出を促進。
- ・路線バスの利用者を奪うことにはならず、結果的には路線バスの維持、活性化にも貢献した。

■参考文献

<https://elemnist.com/article/1311> https://www.jt-tsushin.jp/article/casestudy_demand-kotsu/
<https://www.tb.mlit.go.jp/hokushin/content/000104104.pdf> <https://toyokeizai.net/articles/-/247936?page=3>